

# 排出済みトイレ紙に再生



中村建設が作ったオリジナルトイレ  
トーパーパー  
＝甲斐市万才

## 甲斐・中村建設 障害者が包装

建設業の中村建設（甲斐市万才、中村国男社長）は、事務所や作業所から排出された紙ごみをリサイクルしたトイレトーパーパーを作った。静岡県内の障害者施設に包装を委託。取引先や学校などに配布する。

障害者が、包装用の紙をまく作業を行っている。包装紙は中村建設がデザインし、重機のイラストや本年度の安全スローガン、社訓などが印刷されている。協力会社や取引先に配布するほか、災害用の備蓄品として小中高校にも提供するという。

社会貢献活動の一環として企画し、トイレトーパーパー千個を作った。紙ごみの再生は、静岡県の富士市立くすの木学園を通じて、コアレックス信栄（同市）が行った。同学園に在籍す

中村社長は「ペーパーレス化に取り組んでいるが、紙ごみは出してしまう。リサイクルにつながる」とも、障害がある人の就労機会創出につなげたい」と話している。

〈渡辺真紗美〉

sannichi.co.jp

山梨日日新聞  
さんにちEye

紙面を見る

音声読み上げ



中村建設が作ったオリジナルトイレトーパーパー＝甲斐市万才

建設業の中村建設（甲斐市万才、中村国男社長）は、事務所や作業所から排出された紙ごみをリサイクルしたトイレトーパーパーを作った。静岡県内の障害者施設に包装を委託。取引先や学校などに配布する。

社会貢献活動の一環として企画し、トイレトーパーパー千個を作った。紙ごみの再生は、静岡県の富士市立くすの木学園を通じて、コア